

令和7年度 大田区立入新井第四小学校授業改善推進プラン

一人ひとりが希望をもって、未来に向かって自分の力で歩いていける児童の育成

心

ゆたかな子 人を思いやる
やさしさ・いのちの大切さが分
かり、価値あるものを見いだそ
うとすることをも育てる。

学

ともにぶ子 思いや考え
を伝え合い学び合いながら、
自分の学びを深める子どもを
育てる。

健

たくましく生きる子 心身と
もに健康で、自分の力で
課題解決しようとする子ど
もを育てる。

主な
方向性

全ての児童の「個性」や「可能性」を認
め、最大限に高める

全ての教育活動を「質」の観点から
問い直し、再構築する

未来志向

★「児童が主語」になるような魅力的な授
業を創造することによって、未来に希望
を抱く最先端の学習体験をさせる。

★GIGAスクール構想に基づく学習者用
端末をフル活用した教育活動を通して、
未来に希望をもてる児童を育成する。

・デジタル活用・問題解決学習・教科担任制

①学習指導の改善

「Society5.0 時代」を生きる児童の育成を踏ま
え、前例に拘らない学習スタイルを採用した「新
たな学び」の形を確立する。

②一部教科担任制の実施

教員の専門性や特技を生かした一部教科におけ
る疑似教科担任制（持ち合い授業）を導入して指
導力向上を目指す。

③学習者用端末の活用

「おおた教育ビジョンの基本方針1の個別目標
1 施策(3)の情報活用能力の育成」を踏まえ、全授
業でのフル活用をさせる。

本物志向

★児童が教員や外部人材に対して憧れをも
ち、自己肯定感を高めることによって、
人生を前向きに生きていくことができる
ように価値ある体験をさせる。

★児童が達成感や充実感を味わう価値ある
体験的活動を取り入れた教育活動を展開
し、「できた」「分かった」と感じる
「心」が動く授業を実現する。

・体験活動・問題解決学習・スペシャリスト

(1)教育環境の整備

「おおた教育ビジョンの基本方針1の個別目標1
施策(2)の主体的に考え、行動し、協働していく力の
育成」を実現する

(2)外部人材の導入

範となる人物としての外部人材を導入した授業
を展開し、大人への憧れや感動を与える

(3)体験活動の充実

実際に体験することで諸感覚を研ぎ澄ますこと
や特活での成功体験を通して、児童に価値ある体
験をさせる